

2020年 1月31日

京成バス株式会社

成田空港発の高速バス乗車券の購入に

電子決済サービス「アリペイ」「ウィーチャットペイ」を導入します

2020年2月1日(土)より取り扱い開始

京成バス(本社:千葉県市川市、社長:齋藤 隆)では、高速バス(大崎成田線を除く)の成田国際空港内の乗車券販売カウンターにおける決済手段として、訪日中国人向け電子決済サービス「アリペイ(支付宝/ Alipay)」および「ウィーチャットペイ(微信支付/ WeChat Pay)」を導入し、2020年 2月 1日(土)より取り扱いを開始します。



現在、成田空港内の乗車券発売カウンターにおいては、現金、交通系 IC カード、クレジットカード決済が利用可能ですが、中国からの訪日旅行者数が増加していることを踏まえ、新たに「アリペイ」「ウィーチャットペイ」で決済できるようにすることで、訪日中国人のお客様を中心に、より便利にご購入いただけるようになります。

今後も、訪日外国人のお客様向けのサービスを拡充し、日本でのご旅行を便利で快適にお楽しみいただけるよう努めて参ります。